

目標達成計画

作成日: 平成30年3月9日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時や事故発生時の備えとして、応急手当の定期訓練や、急病、怪我の対応についてフローチャートを掲示するなど工夫はしているが、実践力が身につけているか不安な職員も多く、いざという時に動ける知識や技術が足りていない。	身近な医療の知識を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師より身近な病気や処置方法など医療に関する研修を行ってもらう。 ・急変時や事故発生時の後は、対応に関する事も含め見直しを行い、全職員で経験を積んでいく。 ・様々な研修(福祉用具等)を通し医療につながる内容も多いため、今以上の研修の幅を広げていく。 ・喀痰吸引研修を受講する。 	12ヶ月
2	6-7	日常生活の中での「不適切なケア」に関してカンファレンスやユニット会議等で話し合う機会があるが、「身体拘束、高齢者虐待」という具体的な振り返りが足りていないと思う。介護の経験も長くなっておりマンネリ化しないよう、緊張感をもつことが大切である。	「身体拘束、高齢者虐待防止」に関する新規委員会を設立し、不適切ケアを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束、高齢者虐待委員会を作り、活動内容を具体的に検討する。 ・月に1回定期的に委員会を開催し日頃の不適切ケアについて振り返る機会を作る。 ・全職員グループワークにより、日頃の支援を振り返る。 ・外部研修への参加と内部研修の実施。 	12ヶ月
3	35	火災や地震等における基礎訓練は繰り返し行っているが、停電を含む二次災害対策や、基礎訓練以外においてはどのように対応していくのか不安な面が大きい。	災害対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・火災だけでなく、地震、水害、停電などに対するビデオを見て、実践力を身に付ける研修を行う。 ・災害マニュアルの見直しを行う。 ・停電時のマニュアルを作成する。 	8ヶ月
					ヶ月